

第17回 ちゅうでん教育振興助成（平成29年度）

報告書資料 一般 - 93

学校名・団体名	淡水魚に親しみ保護する会
HPアドレス	http://www.sanyo-es.city.akaiwa.okayama.jp/
コース	教育研究
活動・研究 テーマ	学校地域連携により児童の自然愛護の心情を育む 活動
<p>〈活動・研究の意義, 目的〉</p> <p>赤磐市立山陽小学校及び同山陽東小学校は、児童が生活する学校周辺の農業用水路にいろいろな種類の淡水魚が生息しているにも関わらず、淡水魚への興味関心が充分持てないまま今日に至っている。そこで、近隣の環太平洋大学及び同学生の協力を得て、児童が安全に採集できる体制を整え、児童自ら淡水魚の採集を体験し、これまで淡水魚の飼育経験が無かった小学校で飼育を試みる。本研究の過程で、児童が淡水魚について勉強をしたり、水槽の準備をしたりするなどの学習を進めるとともに水質や環境、河川の状況調査に発展させるなど、活動内容を深めたい。</p> <p>〈活動〉</p> <ol style="list-style-type: none">1 地域に多種類の淡水魚が生息していることを知り、飼育や安全な採集の仕方を学ぶ。2 淡水魚の飼育を通して、自然愛護への心情を引き出す。3 淡水魚の採集を通して、郷土の自然を発見し、自然の見方や考え方を育む。	

<活動・研究報告>

第1回 平成29年9月12日(5校時)「特別活動」 赤磐市立山陽小学校 サイエンスクラブ
 環太平洋大学 理科教師塾®の学生による特別授業「砂川の生き物教室」
 淡水魚の飼育採集に関する学習を行った。ウェーダー、ライフジャケットの試着、採集網の使用法も体験した。



飼育方法を知る



安全に採集するための準備



採集方法を学ぶ

第2回 平成29年10月10日(5校時)「特別活動」 赤磐市立山陽東小学校 理科工作クラブ
 環太平洋大学 理科教師塾®の学生による授業「砂川の生き物教室」
 飼育水槽の準備を行って淡水魚を投入する。採集と外来種の処理について学ぶ。



飼育方法を知る



飼育するための準備をする



採集方法を学ぶ

第3回 平成29年10月24日(5校時)「特別活動」 赤磐市立山陽小学校 サイエンスクラブ
 環太平洋大学 理科教師塾®の学生による授業「砂川に住む淡水魚に親しもう」の実施
 ※淡水魚の採集を予定していたが、台風直後の増水のため中止し、外来種、婚姻色等について学んだ後、環太平洋大学 理科教師塾®で飼育されている淡水魚を児童が水槽に投入した。



婚姻色について学ぶ



淡水魚を水槽へ投入する



淡水魚を観察する

第4回 平成29年11月5日(午前) 赤磐市下市地区 旭川水系 砂川 参加者31名
 「砂川に住む淡水魚をさがそう」 山陽小学校, 山陽東小学校, 環太平洋大学, 地域住民にチラシで呼びかけ,
 自由参加で開催した。



砂川で淡水魚を採集する



採集した淡水魚を調べる



用水路で淡水魚を探す

平成30年1月 「砂川に住む淡水魚 わたしたちの観察ノート」発行
 環太平洋大学の学生が飼育している淡水魚をスケッチし、写真と生態や特徴などのコメントを加えて、児童が加筆しながら活用できる観察ノートを全12ページで編集、発行した。



表紙



P2 採集・飼育に向けて



P7 淡水魚



P10 外来種

第5回 平成30年1月25日 「総合的な学習の時間」 赤磐市立山陽小学校 第5学年
 環太平洋大学 理科教師塾®による「河川の様子と淡水魚、水と環境」の実施
 河川や用水路の整備と淡水魚の生態の関係について学んだ後、淡水魚ノートを使って校内に設置された水槽で生活している淡水魚の見分け方を学習した。



砂川を学習



砂川に住む淡水魚を学習



淡水魚ノートの配布

環太平洋大学 理科教師塾®の協力のもと、全5回の活動によって山陽東小学校、山陽小学校で淡水魚を採集、飼育体制が整った。今後は、活動内容を広げ、淡水魚についての活動を基盤としながら環境へと視点を移して、郷土の自然の価値を児童自身が発見する活動へ発展させたいと考えている。